



日本建築学会関東支部神奈川支所
2019 年度シンポジウム

「まちづくりと都市デザインの 50 年～横浜が残した価値とこれから、
日本の都市、アジアの都市は？」 アーバンデザイナー国吉直行と語る。

日時：2019 年（令和元年）11 月 22 日（金）18:30～20:30（開場 18:00）

会場：横浜市開港記念会館 1 号会議室

講師：国吉直行（アーバンデザイナー、横浜市立大学客員教授）

コメンテーター：

金子修司（建築家、（一社）神奈川県建築士会会長）、

吉田慎悟（環境色彩計画家、景観デザイン支援機構副代表理事、武蔵野美術大学教授）

桂 有生（アーバンデザイナー、横浜市都市整備局都市デザイン室）

入場料：無料

定員：60 名

申込：この用紙の末尾に氏名・所属・連絡先を記入して FAX(045-201-0784) もしくは、同内容を記載したメールをお送りください。m.matsumoto@kanagawa-kentikusikai.com

なお、定員に達してお断りする場合以外は、連絡は差し上げませんのでご了承ください。

主催：日本建築学会関東支部神奈川支所

後援：横浜市、（一社）神奈川県建築士会

（予定）（公社）日本建築家協会関東甲信越支部 J I A 神奈川地域会

（予定）（一社）神奈川県建築士事務所協会

□国吉直行プロフィール

■横浜市での活動(1971～2011、横浜市都市デザイン室員にて)、その後、(2006～、横浜市大教員として)

横浜市では、魅力的都市空間の形成、歩行者のためのまちづくり、都心部商店街の整備、夜景演出事業、開港記念会館や西洋館など関内・山手地区の歴史資産をいかした都心の再生、赤レンガ倉庫の保存活用、汽船道など新港地区の取組み、みなとみらい21地区の都市デザイン誘導等、40 年以上わたり都心部再生のための数多くの取組み、その他、港北ニュータウン整備、区の魅力づくりなどの成果を積み重ねてきた。

現在は、外部専門委員として都市美対策審議会委員や横浜市の現市庁舎街区活用事業審査委員会委員など多様な事業をサポートしている。また、韓国光州市、富山市でアドバイザー、横須賀市、鎌倉市、鹿児島県などでは審議会、委員会委員。

お名前	所属(勤務先・在学先)	連絡先(E-mail アドレス)